

JD Farag 牧師 中東アップデート 2018年1月7日公開

.....
毎日 8 万人

今日のアップデートの前に、個人的に感謝の気持ちと、お礼をお伝えしたいと思います。特に、このクリスマス、私や私の家族に惜しみなく与えてくださった、ここの教会の皆さんと、それからオンラインチャーチの皆さんへ。毎年この季節になると、素敵なカードや、商品券やプレゼントをたくさんいただきます。それから、シャツも。オンラインのコメントで、時々「先生、そのシャツとても素敵ですよ！どこで買ったのですか？」と聞かれるのですが、これは教会の姉妹から頂くのです。私は彼女が大好きで、その上彼女はものすごくセンスが良いのです。だから、私は彼女の事を衣装担当主任と呼んでいます。彼女が私をカッコよく見えるようにしてくれているのです。

ともかく、皆さん本当に寛大で、本当に思いやりが深く、本当に親切で、本当に惜しみなく与えて下さる。それも、私の家族にだけでなく、私達の教会の家族に対しても、です。いつも同じことを言っているの、皆さんはうんざりするかも知れませんが、皆さんは、牧師にもものすごい喜びを与えて下さる。この愛に触れ、惜しまず与える教会の牧師でいられるというのは、ものすごい特権です。何が祝福されるかと言えば、世界中のどこかから、オンラインチャーチの人が来られた時に、その人達が言うのです。「先生の教会の人たちは、ものすごい愛に溢れていますね！」それに対して、私は「そうなんです！」

と答えるのです。それから私は言うのです。「もし私がこの教会の牧師じゃなければ、私はこの教会に通っていますよ。」「本当に素晴らしい教会なんです！」

なので、皆さん本当にありがとうございました。皆さんに、感謝の意をお伝えしたいです。

今日のアップデートは、現在もイランで進行中のデモに関して、その預言的な重要性についてお話しします。多くの方が、この行方を追っておられると思うので、これに関する預言的な重要性を、お話しする価値があると思いた。このデモの結果として、少なくとも 3 つの預言的な意味がある、と私は思っています。その一つは、先週も言いました通り、今日イラン人達が、何百万人とキリストに立ち返っているのです。何百万人です。2つ目と3つ目は、ある意味繋がっていて、1つはイランの核協議の運命についてです。もう一つは、このデモによって、イランとロシアの両方にもたらされた緊急性です。つまり、ロシアとイラン率いる国々が、イスラエルに対して核攻撃を行うという、エゼキエル 38 章の預言に関して、です。

まずは、木曜の The Times of Israel のこちらの記事から始めたいと思います。

「CIA に援護されて、このデモを企んでいる。」と言って、イランがイスラエルを非難しています。引用します。

——イランは、イスラム共和国の崩壊を要求している、この 1 週間にわたるデモを援護したとして、CIA 当局と、イスラエル中央情報局を直接非難した。トランプ政権は、デモとの一切の関わりを否定し、CIA は回答を拒否した。トランプ政権の政府高官は、アメリカがこのデモに関与しているという考えに対して、水曜日、「デモが起こる事を、予測していなかった。」と言って、関わりを否定。諜報問題について、匿名を条件に答えた職員は、「デモは完全に自然発生した。」と言い、ベニヤミン・ネタニヤフ首相は、デモ隊に対して口頭で援護はしたが、イスラエルが関与しているという言及については、笑止千万、と今週初めに退けた。——

恐らく御名さんも、私と同じようにこれを見ておられると思いますが、これによって、イラン・イスラム共和国とその政権は、ものすごく不安になっていて、それには大きなわけがあるのです。また、そのために、これが預言的に重要な意味があるのです。

驚くに値しませんが、イランがアメリカを非難したのに加えて、ロシアがイランでの反政府デモに関してイランに支持を表明する為、アメリカが国連安保理事会を招集した後、アメリカに警告し、

さらに脅迫までしています。これが非常に興味深いのです。ちなみに、これが起こったのは金曜日の事です。Ynet ニュースによれば、

——ロシアの外務大臣代理セルゲイ・ラブロフが発言。「イランの騒動に関して話し合う為、アメリカが奇妙な国連安保理会議を招集して、国の主権を干渉している。」外務大臣代理は、加えて言った。（よく聞いてください）テヘランの声明「デモ隊を扇動している外部の影響（これはアメリカの事）は、根拠がなく、アメリカ合衆国は、彼らの嫌う政府を打倒するためには、あらゆる手を使うのだ。」——

何！？喧嘩腰ですよ？これは、かなりの言いがかりですよ、ロシアさん。アメリカが、わざと意図的に、政府の打倒を狙っていると？つまり、イラン？北朝鮮？気に入らない政権を？興味深いですね。

さて、理解しておくべきなのは、これには、イランの核協議の運命がかかっているのです。現在はこのデモが、それを脅かしているように見えています。これが、その危険です。

The Times of Israel による、別の記事では、このデモが核協議をぐらつかせ、致命傷を与えるか、または「救いの恵み」となるか、その可能性について伝えています。記事を読んでみましょう。

——専門家たちは、条約によって排除する事で、この社会不安が政権を弾圧するチャンスとなるとの考えにも、協議が今まで以上に必要だという考えにも反対だ。一般のイラン人の怒りの深さと息遣いは、西欧を驚かせた。他でもなくワシントンでは、ドナルド・トランプが大統領になって以来、2015年の核協議を保持するかどうかで、イランに注目しているのだ。12月28日までは、（この日にデモが始まりました。よく聞いて下さい）トランプは、協議を終了させるのか、それとも、史上最悪の協議として退けて満足するか。協議は、イランと主要な6か国の間で、彼らを苦しめていた制裁の緩和と交換に、イランの核開発を引き下げるというもの。ここで問題は、テヘランの実演と抑止を見て、トランプがそれを促進させるのか、または、これを我慢の限界とみて、アメリカが協議から手を引く事になるのか。——

私の予測は、はばかりながら、後者だと思えます。トランプという人、また、思いがけない行動で驚かせる彼の性格を知っていると、これが予想外だとは思いません。恐らく、彼はこちらをとるでしょう。そして、どうかご理解ください。もし、彼がそれをするなら、地球規模で大きな結果を招くでしょう。「エルサレムが、イスラエルの永遠の首都である。」と言った、彼の宣言でさえ、未だに重大な結果を招いていて、この先もまだまだ続くと私は思っています。

なので、核協議については、まだ結論は出ていませんが、それでも何百万人というイラン人が、キリストに立ち返っている事に関して、判決は下された、と私は思えます。これは、イランのイスラム政権にも関わらず、また同時にその政権の為に起こった、とも言えるでしょう。そのわけを説明します。まず、これに関して、非常に興味深い記事を、皆さんにご紹介します。金曜日の Christian Post です。簡単に引用してみます。

——イランの前大統領、マフムード・アムマディーネージャードが、初めて実験を握った時、彼はキリスト教に対して宣戦布告すると言った。具体的には、国内の家庭集会に対してだ。——

つまり、国内で家庭集会が行われていた、という事で、それは今も存在します。

——その理由の一つは、当時でさえ、2005年の報告ではそれが表に出始めていて、可能性として、数百万人がキリスト教に改宗。家庭集会が革命防衛隊の中にもあった。——

国家防衛軍とは、抗議をする者を取り締まる立場の人です。

——「Democracy of Iran／イランの民主主義」の代表取締役兼 CEO である Ken Timmerman 氏は、これは事実だと考えており、彼が個人的に話をしたイラン人の福音はクリスチャンの指導者達は、その内の幾人かは、元イスラム教徒だという。——

全員がそうでないかと思いますが、とにかく、事実は、イラン人のモスクは空っぽです。現在のイギリスの壮大な大聖堂や教会のようだと言います。あちらも、かつては大勢のクリスチャンでいっぱいだったのが、今や空っぽです。どういう事でしょうか？で、続けて読んでみましょう。

——“House Church／家庭集会”の動きは、迫害があるにも関わらず、広範囲にわたって一気に広がったと言いき、政権は、その取り締まりが上手くいっていないのだ。そして、家庭集会が確かに革命防衛軍の中に入り込んでいるなら、（考えてみてください）彼らの反応や、こうデモに対して、彼らが兵士に下す命令にも影響を及ぼすだろう、と彼は言う。——

興味深いですね。彼らは、キリストにある兄弟姉妹なのです。家庭集会の中に、彼らがいるのですよ。記事は続きます。

——私が思うに、彼らが信仰をもったクリスチャンだとして、その彼らが兵士達に、デモ隊に向かって発砲しないように命じているなら、自由への願望だけでなく、彼らのキリスト教信仰に基づいた行動によって、デモが加速されているのかも知れない。と、Timmermon氏は言います。イラン人の家庭集会の動きは、政治運動に加わることなく勢力を増し加えているようだ。——

ところで、この記事全文を読まれる事をお勧めします。この家庭集会がどういうものかについて、書かれていますから。仮に、彼らが礼拝するなら、また、彼らが礼拝する時、彼らは非常に静かにしなければなりません。でなければ、一切礼拝が出来なくなるのです。私は、アメリカの教会をバカにしたり、叱責するつもりでこう言うのではない事を、どうかご理解ください。それでも、たった1日でも、私達がイランの兄弟姉妹と一緒に礼拝してみたら、ここアメリカに戻ってきてから、私達は二度とこれまでのようには礼拝しなくなると思いませんか？もしくは、彼らの中の一人をここへ連れてきて、私達と一緒に礼拝をすれば、彼らは何と言うでしょう。繰り返しますが、私は教会の事を悪く言うつもりはないのです。ただ私自身に関して言えば、時々賛美の途中で後ろに座りながら、「これを言わなければ」「あれについて、強調しなければ。」とか、説教の事を考えているのです。賛美をせずに。これは、私自身の事です。もし、機会があって、賛美の間にイラン人の兄弟姉妹が私の隣に座ったら、どうだと思いませんか？どんな風になると思いませんか？彼らは、声の限りに歌うと思いませんか？私は、そう思います。彼らは、もし許されるなら、泣くかも知れません。私達は、自由に歌える。歌詞まで画面に映し出されて。

メシアニックジューであり学者で、「The Line of Fire」の司会でもある、Michael Brown氏は、今週初めに、次のように書いています。

——大軍勢が、ムスリムからキリスト教へ改宗している事は、世界中で最も秘密にされている事だろう。その事に、きわめて重要な役割を果たしているのが、不満の高まりである、と彼は考えている。Brown氏の情報元が、彼に報告したところによれば、これら改宗者の人数が決定的な数に達し、新しい信者たちが、地下から公の目に姿を現せるようになるのも、時間の問題だろう、という。

ところで、これはイランだけでなく、世界中で起こっています。特にイスラム界で、それから中東で、です。人々が、イエス・キリストに立ち返っているのです。これが本当に大勢なのです。先週たまたま見つけた、とても励まされる統計を、ご紹介したいと思います。

1900年韓国には、プロテスタントの教会が、1軒もなかったそうです。たったの1軒も、です。今日、韓国のソウルだけで、7千軒以上の教会が存在します。7千軒です。19世紀の終わり、アフリカ南部のクリスチャン人口は、たったの3%でした。3%です。今日、人口の63%が、クリスチャン。アフリカの教会の会員は増加中。この数字をよく聞いてください。1日に、3万4千人！1日にですよ！！カネオへの人口は何人でしょう？4万人です。つまり、毎日、カネオへのサイズの町が、キリストに立ち返っているのです。アフリカですよ！アフリカで！

インドでは、1億4000万人の不可触民（インドで最下層として見られている人達）、彼ら、1億4000万人の内、1400万人、10%がクリスチャンになっています。オアフ島の人口で考えてみると、旅行客を入れず100万人ですから、オアフ島14個分が、インドでクリスチャンです。インドですよ。イスラム界で、この25年間にキリスト教徒になった人の数は、歴史上の全クリスチャン宣教師の数を上回る。

次は、イスラム国家インドネシアです。今日、ここに居る Alex と Lily はインドネシア出身で、Lily の義兄は、あちらインドネシアで、「Blessed and Prosperous 教会」の牧師です。イスラムのど真ん中ですよ。ちなみに、インドネシアは、世界最大のイスラム国家です。ご存知でしたか？聞いてください。インドネシア国内の、クリスチャンの割合は、それが非常に高く、今は15%。その為、イスラム政府は、もう統計を印刷するのを止めたそうです。どんどん良くなりますよ。いいですか？こんな統計は、皆さんにも見つけられますよ。インターネットで、これらの統計を探してみてください。他にもたくさんありますから。私同様、皆さんも、ものすごく励まされるに違いありませんから。

次は中国。中国はどうでしょう？聞いてください。最も保守的な見積もりでさえ、中国は、間もなく、クリスチャンの数が世界中のどの国よりも上回るだろう、と示唆しています。この教会の Jim と、Bonnie Melton 夫妻は、中国に宣教師として30年以上住んでいて、中国で、神が何をされているか、何年も前に話してくれた事があります。想像も出来ませんよ。

見積もりによれば、世界中でイエスの信者は増加中です。どうか、この数字をよく考えてください。時に、こういった数字は、感覚を麻痺させてしまいますから。これは地球規模ですよ？イエスの信者は、1日に8万人ずつ増加している。8万人、日毎に、です。この数字をこんな風に見てください。カネオヘが4万人だとして、1日につき、その2つ分です。カネオヘの町2つ分の人口の救いです。毎日8万人です。今日の終わり、今夜には、世界中で8万人が救われているのです。最後に、およそ510軒の新しい教会が、毎日加わえられている、と言われていました。教会ですよ？今日の終わりには、新しい教会が510軒加えられているのです。

使徒ペテロが、第二ペテロにこう書いています。

“しかし、愛する人たち。あなた方は、この一事を見落としてはいけません。すなわち、主の御前では、一日は千年のようで、千年は一日のようです。主は、ある人達が遅いと思っているように、その約束のことを遅らせておられるのではありません。かえって、あなた方に対して忍耐深くあられるのであって、ひとりでも滅びることを望まず、全ての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。”（第二ペテロ 3:8-9）

主が来られるのが、1日遅れるごとに、さらに8万人が、御国に加えられるのです。

“しかし、主の日は、盗人のようにやって来ます。その日には、天は大きな響きをたてて消え失せ、天の万象は焼けて崩れ去り、地と地の色々なわざは焼き尽くされます。このように、これらのものはみな、崩れ落ちるものだとなれば、あなたがたは、どれほど聖い生き方をする敬虔な人でなければならぬことでしょうか。そのようにして、神の日の来るのを待ち望み、その日の来るのを、早めなければなりません。その日が来れば、そのために、天は燃えて崩れ、天の万象は、焼け溶けてしまいます。”（第二ペテロ 3:10-12）

ということで、2018年の最初の預言アップデートでしたが、この毎週の預言アップデートを始めてから、今年で12年になります。あれは、2006年でしたが、昨日の事のようにはっきりと覚えています。終わりの時と、聖書預言について教えるようにと、主が、私の心に強く語られたのです。人

類史上これまでに、誰も経験した事のないような時代、そして、誰も二度と経験することのないような時代に突入する、と。それが12年前でした。

なぜ、こんな事を言うかといえば、毎週このアップデートを行う理由、それから、毎週このアップデートを、今後も続ける理由があります。色々な人から、特にオンラインチャーチのメンバーの人から、「どうか、このアップデートを止めないで！」と、よく言われるのですが、皆さんが、何でそんな風に思うのか、私にはさっぱり分かりません。私は、これを止めるつもりは、全くありません。止める時があるとするれば、唯一、ラッパの響いた時だけです。私達がこれをする理由、私達が今後もこれを続ける理由は、1人でも多くの人を、さっき話した火の中から掴み出したいからです。これが、私達の望みです。手遅れになる前に、出来る限り、1人でも多くの人を、火の中から掴み出す。その為に、唯一の道、唯一の真理、唯一のいのちであるイエス・キリストによる救い、福音を伝えるのです。彼を通してでなければ、誰も御父のところへ行けない、唯一の道です。

救いのABCをお伝えする前に、もう一つ言わせてください。どうか皆さん、よく注意して聞いてください。というのも、人によっては、何となく、儀式的にやり過ぎてしまいがちです。私は愛をこめて、こう言っているのです。毎週、この救いのABCをお伝えしていますから。しかし皆さん、今週は次の事について、どうか考えてください。皆さんは、私が読み上げた統計のすべてが、アメリカを除く、世界中で起こっている事に気づかれましたか？ここでは、イエス・キリストの教会が減少しているのです。その理由を言っても良いですか？先ほども言いましたが、どうか誤解しないで、私の思いを察して下さい。私は馬鹿にする気も無ければ、叱責する気もありません。ただ、私が言いたいのは、アメリカ以外の世界中で、教会が増え広がり、リバイバルが起こっている理由は、教会の迫害がある為だと、私は思います。「教会を成長させたいなら、教会を迫害せよ。」

私は、スミルナの教会を思い出します。黙示録2章の2番目の教会です。興味深いのが、名前はその性質を表していて、スミルナとは2つの言葉で、「没薬」を「潰す」です。没薬とは苦い草ですが、それをつぶすと、素晴らしく、かぐわしい香りを放つのです。そして興味深いのが、スミルナとフィラデルフィアは、7つの教会の内、この2つだけが、主から叱責されていないのです。先ほども、エペソ人への手紙でお話ししましたが、エペソの教会は、初めの愛を離れた事で、主から叱責されています。しかし、2番目の教会、スミルナは実は励まされているのです。この教会は、迫害されていたからです。「教会を成長させたいなら、教会を迫害せよ。」もしかしたら、アメリカの教会の状態は、恵まれすぎているのかも知れない。恵まれすぎているのではないのでしょうか？そして、私達は、それを当たり前のように思っている。世界の別の場所では、私達の兄弟姉妹が犠牲を払って、十字架を負っている事を、もし私達が知っていれば。イエス・キリストに従う為に、どんな犠牲を払っているか。死の脅威の中で、です。ところが、教会は増え広がっているのです。

これまでに、一度も主の御名を呼び求めて救われた事のない人に、その方法をお伝えします。それぞれの頭文字を取って、「救いのABC」です。



A=Admit/認める、Acknowledge/認識する

自分は罪人であり、救い主が必要であると認める。ローマ書にはこうあります。

“「義人はいない。ひとりもない。」”（ローマ 3:10）

“すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることが出来ず、”（ローマ 3:23）

“罪から来る報酬は死です。しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命です。”（ローマ 6:23）

これは、エペソ 2:8-9 です。

“あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出た事ではなく、神からの賜物です。行いによるものではありません。誰も誇る事の無い為です。”

（エペソ 2:8-9）

B=Believe/信じる

イエス・キリストが主であると心で信じる。ローマ 10:9-10 にはこうあります。

“なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。”（ローマ 10:9-10）

C=Call/呼び求める、Confess/告白する

主の御名を呼び求める、もしくは告白する。ローマ書にはこうもあります。

“なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で、神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。”（ローマ 10:9-10）

そして最後に、こうあります。

“「主の御名を呼び求める者は、だれでも救われる」”（ローマ 10:13）

あなたが、この素晴らしい教会の中に座っていようと、世界のどこかでこれを見ていようと、たとえ中東でご覧になっていても、イランでも、インドネシアでも、誰でも主の御名を呼ぶ者は、救われるのです。

祈りましょう。

天のお父様。心から感謝します。世界中にいる、私達の兄弟姉妹をありがとうございます。彼らは、非常に困難な中にいます。私達は彼らの為に祈ります。中でも特に、今、反乱デモの最中にある、イランの人達のために祈ります。そして、あなたにしかできない方法で、さらに多くの人を御国へと導いてください。また、あちらでなく、ここでも、どうか主よ。今日、この中に、あなたの御名を呼び求めた事のない人がいるなら、どうか、その人があなたを信頼し、あなたを呼び求め、救われますように。ありがとうございます。それから、主よ。マラナタ！早く来てください。イエスの御名によって。アーメン。

聖餐式

主の食卓を、共に祝いたいと思います。2018年初めの日曜日、主の食卓に共に与る以上に、素晴らしい事はありません。ルカの福音書 22 章の、最後の晩餐について書かれている箇所が私は大好きですが、そこにはルカがこう書いています。

ルカの福音書 22 章には、私たちが最後の晩餐と呼ぶ場面で、私たちに聖餐を行うように命じています。聖霊に満たされてルカが記しています。

“さて時間になって、イエスは食卓に着かれ、使徒たちもイエスと一緒に席についた。イエスは言われた。「わたしは、苦しみを受ける前に、あなたがたと一緒に、この過ぎ越しの食事をするををどんなに望んでいたことか。あなたがたに言いますが、過ぎ越しが神の国において成就するまでは、わたしはもはや二度と過ぎ越しの食事をすることはありません。」そしてイエスは、杯を取り、感謝をささげて後、言われた。「これを取って、互いに分けて飲みなさい。あなたがたに言いますが、今から、神の国が来る時まで、わたしはもはや、ぶどうの実で造った物を飲むことはありません。」それから、パンを取り、感謝をささげてから、裂いて弟子たちに与えて言われた。「これは、あなたがたのために与える、わたしの体です。わたしを覚えてこれを行いなさい。」”

(ルカ 22:14-19)

私達が手にしているのは、イエス・キリストの体の象徴です。過ぎ越しの預言を成就させ、私達のために砕かれました。イエスは、過ぎ越しの小羊として来て、いけにえとなられ、一度で全てを成し遂げられました。イエスが弟子たちと共に、過ぎ越しを祝ったその過ぎ越しで、全ての事が詳細に渡って成就されました。小羊は、4日間調べられなければなりません。それは、イエスが裁判にかけられたのと同じ日数で、無実であること、傷もしみも、しわも、罪もない事が分かりました。そして、出エジプト記で、イスラエルの民がエジプトに居る時、その小羊を4日間調べた後、しみも傷もない事が分かれば、彼らは、その小羊の首を切って、体を裂きます(出エジプト記 12:3-6)。骨ではありません。救い主の体の骨が一本も折られていない事も、預言の成就です。(ヨハネ 19:33-36) 皮膚だけが裂かれたのです。そして、血が流れます。そうして、体が裂かれたのです。また、まさに無実の小羊、過ぎ越しの小羊をほふる、全く同じその時刻に、過ぎ越しの預言を成就させたイエスは、体を裂かれ、血を流されたのです。それを今日、私達はここで祝っているのです。彼が、私達の過ぎ越しの小羊です。彼が、人類の罪の為にほふられた、神の小羊です。私達の代わりに、彼の体が砕かれました。これは、恵みと、あわれみ、それに赦し。何であれ、あなたが今日、教会に持ってきたもの、敵が、この1週間ずっと、あなたを打ちのめし続けていた事、それを今日ここに置いていけるのです。それを、私達は、今日ここで祝っているのです。もう、すでに支払われたのです。それが何であれ、構いません。すでに支払われたのです。どれだけ酷い事であったとしても、すでに支払われているのです。全額です。もう、完了したのです。共に頂きましょう。

主よ。ありがとうございます。あなたを覚えて、私達がこれを行うように命じて下さり、ありがとうございます。これによって、私達は新たな気持ちになることが出来ます。私達にも、待ち望むものがある事を。あなたと同様に、私達も、これがあなたの御国で、最終的に成就される日を、心から待ち望んでいます。主よ。待ちきれません。しかし、その時まで、これを行える事に感謝します。

“食事の後、杯も同じようにして言われた。「この杯は、あなたがたのために流される、わたしの血による新しい契約です。」”(ルカ 22:20)

パンが、主の体の象徴であるのと同様、杯は、私達の代わりに流された、主の血の象徴です。聖書には、「血を注ぎ出すことがなければ、罪の赦しはない。」(ヘブル 9:22)と書かれています。それから、興味深いのが、過ぎ越しの預言に関する事で、その小羊の首が、一旦切り裂かれると、血が流れ出ますが、彼らは、その血をヒソプの枝に浸します。とても興味深いのが、実際イエスにヒ

ソプの枝が、差し出されたのです。彼はのどが渇いていたからです。（マタイ 27:34、マルコ 15:23）ちなみに、イエスは拒否しましたよ。

ともかく、彼らはヒソプの枝に血を浸して、それを家の門柱につけるように、言われたのです。想像してください。その、ほふられた無傷の小羊の血に、ヒソプの枝を浸して、それを上部につけ、それから下のくぼみ、そして横と反対側の横で、十字架の形です。小羊の血で、十字架の形です。なぜか？そうすれば、10番目の災いで、死の御使いが長子を、彼らを過ぎ越すのです（出エジプト記 12:22-23）。興味深いですね。彼らの家の扉に、小羊の血が、十字架の形に塗られているからです。預言が、来る未来を指し示しています。ローマが、十字架を発明する以前ですよ。世の救い主が十字架にかかり、私達の代わりに血を流された。それを今日、私達は祝っているのです。共に頂きましょう。

主よ。あの夜、あなたが弟子たちと、過ぎ越しの祭りを祝われた時、あなたは、どう感じておられたのでしょうか。彼らは、過ぎ越しを祝っているだけでなく、過ぎ越しの小羊である、あなたと共にそれを祝っているなど、彼らに、どうして分かり得たでしょう。彼らにとって、それを理解するには、あまりにとてつもない事だったでしょう。しかし、あなたにとっては、どうだったのでしょうか。また、あれから、約2千年後の今日の私達は、あなたにとって、どう写っていますか？あなたの民として、私達が共にあなたの食卓に与る時はいつも、あなたは、どのように感じておられるのだろうか、と思います。主よ、感謝します。あなたを心から愛しています。そして、あなたに心から感謝しています。イエスの御名によって、アーメン。

このメッセージはカルバリーチャペルカネオへのJDファラク牧師が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスチャン木下言波が翻訳してYOUTUBEやブログに上げたものを文字化したものです。リアルタイムで知りたい方は、Calvary Chapel Kaneohe（英語）、「DIVINE US」（日本語）を検索してください。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録する必要を感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを、文章化するこの働きを始めた姉妹が、現在目を患って治療中です。どうか、りょくさんの為にも、お祈りください。

「きょう、もし御声を聞くならば、あなたがたの心をかたくなにはならない。」
ヘブル4:7

メッセージ by JD Farag 牧師 カルバリーチャペルカネオへ <http://www.calvarychapelkaneohe.com/>
Calvary Chapel Kaneohe
47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii
訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>
筆記 by まい